

事業番号	09 02 20	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	里山整備人材育成事業費 (森林づくり県民税活用事業)			担当課	部局	林務部
					課・室	信州の木振興課
<参考>	プロジェクト			E-mail	ringvo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり		実施期間	H22 ~ H24	
		4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進				

1 事業の概要

目指す姿	森林所有者が自らが、林業経営及び安全対策に関する知識と技術を学び、適正な森林経営ができる体制を整備するとともに、地域の森林整備の担い手を育成する。	
現状	・これから森林整備を始めようとする人にとって、知識や技術を習得することは重要であり、林業の担い手を確保する施策の一つとして意義が大きいことから、初めて森林整備に取り組もうとする人達に向けた講習を実施していく。	

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 森林整備の推進、担い手の育成、労働災害防止の観点から、県として総合的に関与していく必要がある。
----------	--	---

事業内容	① 成果目標(H24)					
	里山整備入門講座を開催し、県下で延べ400人の受講者を得る。					
	② 事業内容		(単位:千円)			
	項目	実施方法	H24事業実績		H24	H25
				(当初)	(決算)	(当初)
里山整備入門講座の開催	委託	県下10地区で計40回の講座を開催した	3,600	3,591		
里山整備活動の支援	直接	里山整備活動に必要な機材使用に伴う消耗品を購入	200	200		
		合計	3,800	3,791	0	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,000	4,000	3,800	
	補正予算				
	合計(A)	4,000	4,000	3,800	0
	国庫支出金				
	県債				
	その他(基金)	4,000	4,000	3,800	
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	4,000	3,980	3,791	
概算職員数(人)	0.70	0.70	0.70		
概算人件費	5,781	5,781	5,781	0	
概算事業費(B(A)+C)	9,781	9,761	9,572	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
延べ受講者数	798	400	376	未達成	

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度と23年度に実施した林業入門講座を含めて、3年間で延べ1000人を超える受講者が受講した。 目標達成しなかった原因は、受講希望者が激減した地域が増えたため、受講希望者が各地で減少した。 3年間の事業実施により、地域の里山で森林整備を行いたいとする要望をほぼまかなうことが出来たと判断した。 里山の森林整備ができる一定の人材を確保することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 地域で里山を整備する人材は確保できたが、人材の有効な活用が課題。 地域で森林管理できる人材を活かすため、地域住民が主体となった里山整備の事業を構築して人材の活用を図る。